



音楽と映像の コラボレーションコンサート ～ギター《村治佳織》 &ピアノ《黒木雪音》～

千葉県文化会館では様々なジャンルの舞台芸術公演が開催されてきましたが、今回新たな企画として、映像と音楽を融合させるコンサートに挑戦しました。

映画「砂の器」のスチール写真や国内外の貴重な風景映像をバックに、千葉県唯一のプロオーケストラ千葉交響楽団と国内外で活躍するギター演奏の村治佳織さん、将来有望な若手ピアニストの黒木雪音さんが共演する特別なプログラムをお楽しみいただきました。



事前の準備では、映像を映し出すための大型スクリーンを舞台に吊り込みました。クラシックコンサートで使用する反響版の舞台では映像が投影できないからです。スタッフの頑張りで、およそ6mのスクリーンが取り付けられました。

本編の「砂の器」では松竹株式会社から、「村治佳織 関連映像」ではクリエイティブ Be から映像のご協力をいただき、美しい映像とともに演奏が繰り広げられました。

今回の入場口係や配布プログラムの準備には千葉県信用保証協会の方々もボランティアスタッフとしてご協力下さりました。

地元企業との連携が図れ、より良いコンサートを創り上げることができました。



終演後の特別プログラムとして、ご招待させていただいた小中学生と保護者の方を対象に、村治佳織さんによるアフタートーク形式のワークショップを開催しました。

映像とコラボした感想、クラシックギターの解説、幼少期の思い出など、笑いも交え楽しい雰囲気で行われました。トークの最後には珍しいタンゴの演奏もあり、皆さんに喜んでいただきました。



【参加者アンケートより】

- ・音楽の世界が映像によって広く届けられた気がします。
- ・2人の孫と楽しいひとときを得られたことに深い感謝の気持ちです。
- ・きれいな映像と優しいギターの音色、ピアノの感情的な音色に心が躍りました。子供の小学校から招待券をいただきましたが、今後もこうした機会をお願いします。

新たな取り組みへの不安もありましたが、出演者の方々、関係機関・企業の皆さまの協力により盛況のうちに終わることができました。クラシックは初めてという方や、映像から興味を持ってお越しいただいた方にも楽しんでいただけたと感じています。

今後も、広く皆さまに楽しんでいただける企画を考えていきたいと思います。



【公演名】

平成29年度県民芸術劇場公演
音楽と映像のコラボレーションコンサート
～ギター《村治佳織》
&ピアノ《黒木雪音》～

【公演日時・会場】

2018年2月11日(日・祝)14:00開演
千葉県文化会館 大ホール

【出演】

山下一史(指揮)
村治佳織(ギター)
黒木雪音(ピアノ)
千葉交響楽団(管弦楽)

【プログラム】

- [第1部]
ギターと映像のコラボレーション
スペイン民謡：禁じられた遊び
ビゼー：ギターのためのカルメン組曲 他
(映像/村治佳織 関連映像より)
- [第2部]
ピアノ協奏曲と映像のコラボレーション
菅野光亮作曲：ピアノと管弦楽のための組曲「宿命」
(映像/映画「砂の器」のスチール写真より)
- [第3部]
ギター&管弦楽と映像のコラボレーション
村治佳織 作曲・牟岐礼 編曲
／「島の記憶」オーケストラ版
(映像/村治佳織 関連映像より)

【主催】

公益財団法人千葉県文化振興財団
千葉県

【協力】

公益財団法人千葉交響楽団
松竹株式会社
クリエイティブBe

【助成】

平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
一般財団法人地域創造

【入場料】

全席指定：2,000円/学生：1,000円

【入場者数】

1,250名